

G7広島サミットに向けた世界人口開発議員会議を開催



国際人口問題議員懇談会（JPPF）、人口と開発に関するアジア議員フォーラム（AFPPD）、アジア人口・開発協会（APDA）は、4月25、26両日東京で、G7広島サミットに向けた世界人口開発議員会議（GCPPD2023）を共催しました。

会議では、岸田文雄 内閣総理大臣をはじめ、福田康夫 元内閣総理大臣・APDA理事長・JPPF名誉会長、細田博之 衆議院議長、林芳正 外務大臣、加藤勝信 厚生労働大臣といった要人が挨拶を行いました。

外務省、国連人口基金（UNFPA）、日本信託基金（JTF）、一般社団法人日本経済団体連合会の後援、並びに国際家族計画連盟（IPPF）、日本製薬工業協会（JPMA）、サノフィ株式会社の協力を得て、30カ国以上からの参加者、延べ150名以上が参加しました。

各セッションの要旨、並びに成果文書につきましては、次号でご紹介いたします。

JFPF勉強会: 新視点から見た少子高齢化政策

4月4日、国際人口問題議員懇談会（JFPF）は、国際人口問題議員懇談会（JFPF）は、「新視点から見た少子高齢化政策」と題した勉強会を開催しました。講師は松倉力也 日本大学人口研究所次長・経済学部教授が務め、国民移転勘定（NTA）という、人口構造の変化や世代間の所得再分配の仕組みが社会経済をどのように変えていくのかを分析する手法を紹介しました。



[詳しくはこちら](#)

野口英世アフリカ賞受賞者講演会ーアフリカ保健医療の現場から

3月14日、一般社団法人アフリカ協会主催 アフリカ賞受賞者講演会が開催され、アジア人口・開発協会（APDA）は後援機関として参加しました。野口英世アフリカ賞は、アフリカにて黄熱病研究に生涯を奉げた野口英世博士を称え、アフリカで蔓延する感染症等の疾病対策に大きな業績を上げた個人や団体を顕彰する目的で2006年に創設されました。

2022年医学研究分野受賞者であるサリム・S・アブドゥル・カリム博士、カライシャ・アブドゥル・カリム博士は、HIV/エイズ予防とHIV/結核の重複感染者治療への貢献に関して講演しました。2022年医療活動分野受賞者の米国カーターセンター ギニア虫撲滅プログラムからは、アダム・ウェイス氏とメーガン・マーツ氏が、ギニア虫症99.99%削減に成功した取り組みについて講演を行いました。

武見敬三 参議院議員（JFPF幹事長・AFPPD議長）は受賞者を迎えて歓迎の挨拶を述べ、池上清子アフリカ協会理事・APDA常務理事が、ファシリテーターを務めました。



詳しくはこちら

JFPF

国際人口問題議員懇談会（JFPF）は、1974年に設立された世界で最も長い歴史を持つ人口・開発問題に関する超党派議連です。JFPFは、APDAと一体となって、人口・開発に関する議員ネットワークを作り、多様な知見や経験を共有し、具体的な成果につなげてきました。

詳しくはこちら

JFPFご入会を希望される場合は、apda@apda.jpまでご連絡下さいますようお願い申し上げます。

APDA

公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）は、1982年の設立以来、JFPFの事務局を務めています。

詳しくはこちら

本ニュースレターは、国際家族計画連盟（IPPF）並びに賛助会員の方々のご支援を受けて発行しています。



♥ 寄附・賛助金のお願い

APDAは「紺綬褒章」の公益団体に認定されています。
紺綬褒章は、認定された公益法人等に公益のために
私財を寄附された個人や法人に授与されます。

DONATE NOW

国際人口問題議員懇談会（JPFP）事務局
公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）

〒105-0003東京都港区西新橋2-19-5-8F

TEL: 03-5405-8844 FAX: 03-5405-8845

E-mail: apda@apda.jp Website: <https://www.apda.jp/>

【編集責任：APDA】



Designed with BEE